



関係がわかっていない。パートナーに出会うためにはまず旅行をするなど自分を自由にし、外に出てきなさい」えっ、ってことは相手は日本人じゃないのかしらん？「年上の欧米人、職業は外交官、大学教授、ジャーナリストなどあなたより大人の旅好きな人です」これを聞いたとき正直「え、ホントかいな」と思ったが気分は良かった。でもパートナーと出会うのは数年後のことで、今後二年間と自分で外に出て行かないと無理みたい。夢を持ってがんばろう！四十五分で料金は税込み67\$と安くはないが楽しかったので満足した。

このあと、ボディワークを受けにゆく。予約をしたバーナディット・パーク(※)さんはハワイに伝わるマッサージロミロミとヒーリングタッチをミックスさせたワークをしているという。

どんな人なんだろう？とワクワクしながらバスを乗り継ぎ、待ち合わせ場所のカハラモールにあるスターバックスへ。ロコだという彼女は白い肌、黒いひとみをもつとてもエキゾチックで、でもどこかヨーロッパの香りがする女性だった。ワークしてくれた自宅もそんな感じだ。始める前にまずチャクラをチェック。他の所と比べて

ノドとクラウンチャクラが閉じているらしい。ハワイに来る前、ノドの詰まったような感じがとても気になっていたのもそのせい？

初めて受けるロミロミはツボを指圧のように押さず、やさしくタッチするもので、とても気持ちがいい。ワーク中彼女の手は火のように熱くなっていて、その温かさもとても心地よかった。終了後は体中がポカポカして、ノドとクラウンチャクラもパワーアップした感じ。それから数時間ポカポカは続き、つけていたサーモメーターのマニキュアがずっとピンクに変色していたのには驚き。

末期ガンの患者にほどこすと確実に痛みがやわらぐので、今彼女はターミナルケアの現場でひっぱりだこだというのもうなずけた。

●三日目

今日は昼から本島北西部のモクレイアへ。ここにあるエネルギースポットを探し、写真を撮るべく友人と向かった。小雨の中のドライブは楽しく、途中道に迷いながらもドール社の工場でパイナップルアイスを食べたりしながらモクレイアに到着。車を止めて歩くこと四十分。

なんとかスポットを見つけ、無

事写真を撮った。帰りはハレイワの町、ノースショア・マーケットプレイスの中にある有名な『コーヒージャラリー』で軽食。ここで食べたチリと玄米はとってでもヘルシーかつ美味しかった。値段も5\$とリーズナブルでおススメ。帰り際、夕日がきれいなスポットに寄って、少し観光する。

明日はいよいよリチャード・ラビンのチャネリングだ！エクトンの質問を書いたノートを再度読み返し、書き洩れがないか確認して就寝。

●四日目

今日は朝から興奮気味。リチャードに会いに行く車の中でハイになってしまい、友人から「子どもみたい」と言われる。それもその筈で、今朝起きたとき、子どもの頃昼寝から目覚めたときの感覚を体験したのだった。母の香りと絹ずれの音、そのときの自分が感じたやすらかな気持ち……。それらがあまりにもリアルだったのでしばらくボーンとしてしまったほどだ。昨日のワークのせいなのか、それとも今日のセッションに必要なことなのか、ハワイに来てから、私の中で閉じていた栓が開いたような感じがする。